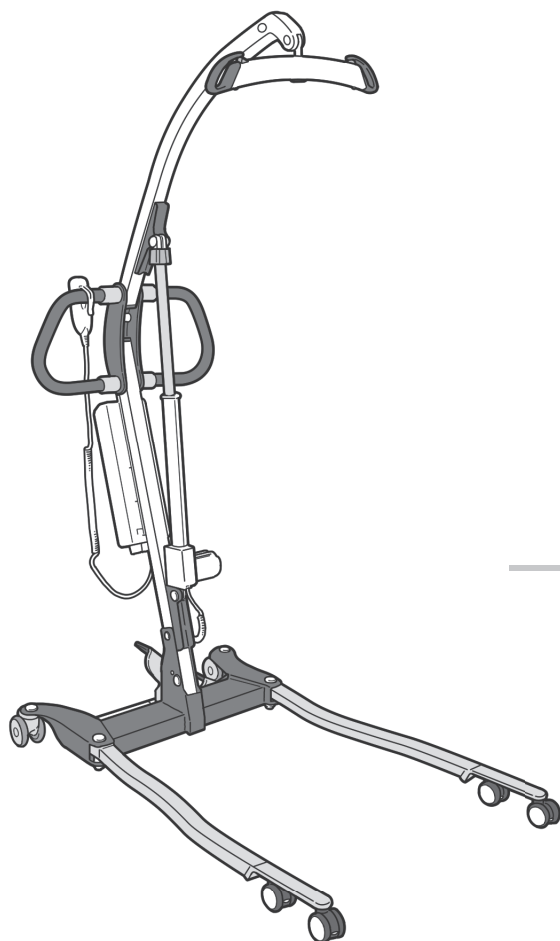


JCLS

Embrace with Future



モバイルリフト / 床走行型

SOEL Type-C

ソエル タイプ シー

MC-AA-101

取扱説明書

このたびは、SOEL Type-C をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

取扱説明書には、製品を安全にお使いいただくための注意事項や使用方法などを記載しています。

- この製品は日本国内専用です。
- ご使用前に、この取扱説明書および併用する介護用品の取扱説明書をよくお読みいただき、製品を正しく効果的にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(4～7ページ) を必ずお読みいただき、正しくお使いください。
- 取扱説明書はお読みになった後も、いつでも見られる場所に保管してください。
- お買い上げの製品は、改良などにより、取扱説明書の内容と一部異なる場合があります。
- 動作範囲・寸法・角度・質量などの数値の記載がある場合、その数値には多少の誤差が含まれます。
特別なものを除き取扱説明書では、表示を見やすくするため、約・およそといった言葉を省略しております。
- ご不明な点がございましたら、お買い上げの販売店または直接弊社までお問い合わせください。

SOEL Type-C は日本の介護ニーズを配慮した、コンパクトタイプの床走行型リフトです。介護を受ける方の安全性と介護する方の使いやすさを両立した介護リフトです。

製品特徴

SOEL Type-C は介護を受ける方と介護者にとって安全と使いやすさを追求した介護リフトです。

- セーフティラッチ構造のハンガーは、スリングシートのストラップがハンガーのフックから抜け落ちることを防止します。
- 本体を折りたたむことができ、持ち運びや収納に便利です。

使用目的

SOEL Type-C は移乗介助を補助する介護リフトです。同製品をスリングシートとともにご利用いただく際、介護する方および介護を受ける方の正しい姿勢保持により、安全な移乗介助や日常生活の活動支援を目的としています。

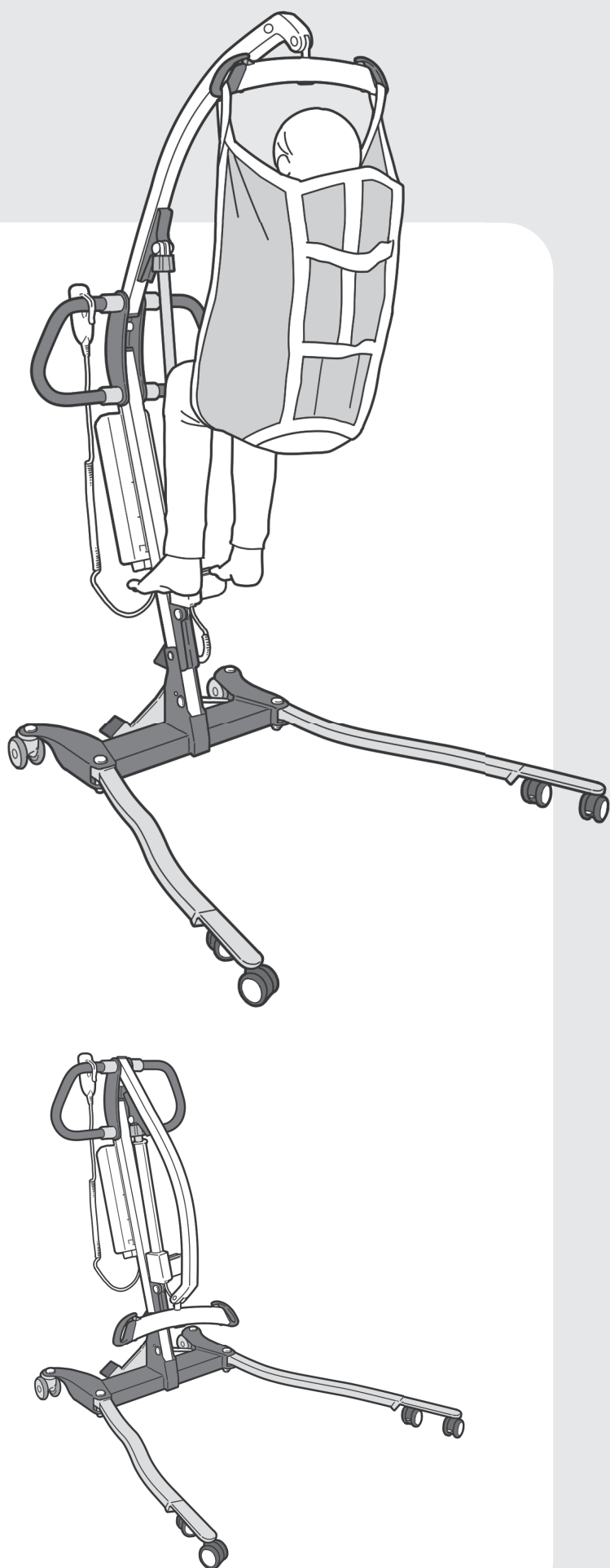
(本製品は移乗介助を目的としているため、走行行為を目的としたご利用はしないでください。)

使用環境

SOEL Type-C は病院、介護施設などにおける室内環境で、医療従事者や介護する方による管理下でご利用ください。

使用条件

- SOEL Type-C は本体と専用アクセサリのスリングシートとの併用にてご利用ください。
- 介護リフトは製品を理解した介護する方が管理・取り扱いを行ってください。
- スリングシートは介護を受ける方に適正なものを選定の上、安全かつ適正な装着姿勢でご利用ください。
- 保証規定外でのご利用や指定外のスリングシートとの組合せは安全性や正常動作の保証外となります。
- 不適正なスリングシートの選定、介護を受ける方の不適切なポジショニングや姿勢、介護する方の使用方法の理解不足や不注意等によるこれらの過失や事故については免責となります。



もくじ

製品について	2
安全上のご注意	4
各部の名称	8
ラベル表記について	10
開梱／組み立て	
部品の確認	11
組み立て手順	12
組み立て後の確認	15
バッテリーの充電方法	16
操作	
ご使用にあたり／ご使用前の日常点検	17
安全性保持のために	18
リフトの上昇／下降	19
脚の開閉	20
緊急停止について	21
緊急さげ機能について	22
リフトの移動方法	23
スリングシートの取り付け／取り外し	24
バッテリーの充電／交換	25
本体の折りたたみ手順	26
お手入れ	27
輸送／長期保管／廃棄について	28
分解手順	28
故障かな? と思ったら	29
仕様	30
寸法図	31
アフターサービスについて	裏表紙

安全上のご注意

必ずお守りください

ここに示した注意事項は製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。介護する方が、いつでも見られるところに必ず保管してください。

※併用するスリングシートなどの取扱説明書の「安全上のご注意」も必ずお読みください。

誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して説明



警告
死亡や重傷を負う
おそれがある内容



注意
傷害や財産損害が発生
するおそれがある内容



してはいけない内容



実行しなければ
ならない内容



警告

製品をご使用いただく前に



禁止

本書の内容を読んでいない方、また12歳以下のお子様や認知症の方などに操作をさせない

誤操作や不適切なお取り扱いにより、事故や損害を招くおそれがあります。



必ず守る

SOEL Type-C の取扱説明書（および、ご利用されるアクセサリー類の取扱説明書）の全内容を読み、理解した上で使用する
また、取扱説明書はいつでも見ることができるよう保管する

取扱説明書に従わない利用や管理不足により、事故や損害を招くおそれがあります。



必ず守る

ご使用前に本製品に貼り付けている注意ラベルを必ず確認する

※ラベルの位置は、10ページの「ラベル表記について」を参照ください。

ラベルに従わない利用により、事故や損害を招くおそれがあります。



必ず守る

本製品は本書の内容を完全に理解し、正しい操作で介護を受ける方に適した移乗介助ができる介護する方が適切な取り扱いを行う

誤操作や安全面の未確認、また介護を受ける方に適正でない介助では、事故や損害を招くおそれがあります。

日常の点検・お手入れ・メンテナンス



禁止

お客様による修理・改造・分解はしない

ご利用時の故障や異常動作により、予期せぬ事故や損害を招くおそれがあります。



必ず守る

ご使用前の点検、日常のお手入れ、定期的なメンテナンス等の適正な運用・保管下で使用する

ご利用時の故障や異常動作により、事故や損害を招くおそれがあります。



必ず守る

ご使用前に本製品やアクセサリー類に損傷や欠損がなく、正常に動作することを確認する

※17ページの「ご使用前の日常点検」を参照ください。

ご利用時の故障や異常動作により、事故や損害を招くおそれがあります。



必ず守る

ご使用時に本体やアクセサリーに異常を感じた時は、すぐに使用を中止する

ご利用時の故障や異常動作により、事故や損害を招くおそれがあります。



必ず守る

本製品に修理を要する場合には、直ちに使用を中止し、販売店または弊社に連絡をする

修理を要する状態でご使用すると故障や異常動作により、事故や損害を招くおそれがあります。

警告

使用場所・使用条件



禁止

傾斜地や溝・段差のある場所では使用しない

※本製品は水平でたいらな床面でのみに対応しています。

転倒、落下やけがのおそれがあります。



禁止

本製品は水飛沫がかかる環境や湿気の多い場所では使用しない

感電や故障のおそれがあります。



禁止

介護を受ける方のみで使用しない

※本製品は介護する方による操作を必要とします。

緊急事態や異常時、誤動作に対応できないおそれがあります。



禁止

複数名で同時利用しない

※本製品は1人用です。

予期せぬ事故やけが、損害のおそれがあります。



禁止

本製品を移動用として使用しない

本製品は、移乗専用の介護リフトです。移動で使用する、転倒など予期せぬ事故のおそれがあります。



必ず守る

最大使用者体重(100kg)以下で利用する

※本体の最大使用者体重は100kgです。

※本製品は介護する方による操作を必要とします。

最大利用者体重を超えてのご利用は、落下やけがのおそれがあります。また、本体の転倒や破損・変形の原因になります。

使用する際は



禁止

使用時は、介護を受ける方から離れたり、目を離したりしない

意図しない落下やけが、転倒のおそれがあります。



禁止

弊社が指定する適合品以外の製品とは組み合わせて使用しない

落下やけがのおそれがあります。また、製品の故障や破損、変形の原因になります。



禁止

可動部のすき間に手や指を入れない

すき間にはさまれて、けがをするおそれがあります。



必ず守る

介護を受ける方の症状や状況を確認したうえで、使用する

介護を受ける方の状況によっては、介護リフトでの移乗が身体や症状に負担となり、落下やけが、体調不良となるおそれがあります。あらかじめ専門の医師や理学療法士、作業療法士などに確認してください。



必ず守る

安全かつ、介護を受ける方に応じた姿勢保持のため、スリングシートは適切なものを選定し、正しく装着する

不適切なスリングシートでは、介護を受ける方の姿勢が崩れたり、落下やけがのおそれがあります。

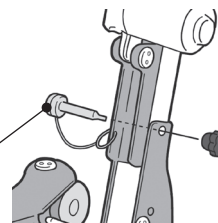


必ず守る

使用時は必ずマスト固定用ピンが正しく固定されていることを確認する

意図しない落下やけが、転倒のおそれがあります。

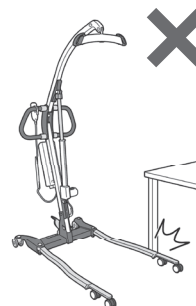
マスト固定用ピン



必ず守る

使用時、マストや脚部などに身体や設置物などが接触し、本体が傾いて安定性を欠くことがないように使用する

転倒により、落下やけがのおそれがあります。



安全上のご注意

必ずお守りください

警告



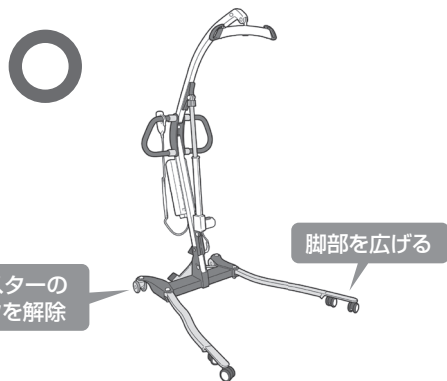
必ず守る

昇降時、キャスターのロックを解除した状態で脚を広げて使用する

介護を受ける方を吊り上げた状態で脚の開閉操作はしない

※脚を広げる際は必要十分なスペースを確保して操作してください。

キャスターをロックした状態で使用したり、介護を受ける方を吊り上げた状態で脚の開閉を行うと本体が不安定になり、転倒のおそれがあります。



必ず守る

脚開閉ペダルを踏むときは、足のはさみ込みに注意する

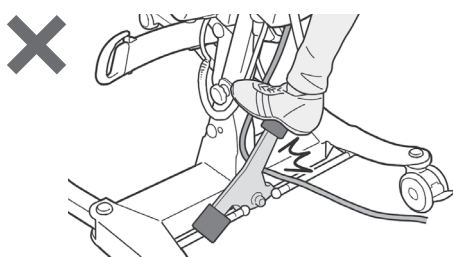
ペダルと床のすき間に足をはさみ、けがをすることがあります。



必ず守る

脚開閉ペダルを操作する際は、ケーブルを巻き込まないように注意する

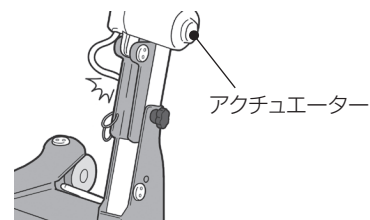
ケーブルを巻き込むと断線や製品破損のおそれがあります。



必ず守る

使用時、ケーブルのはさみ込みがないことを確認してから操作する

アクチュエーター周辺はケーブルをはさみ込みやすいすき間があります。ケーブルを巻き込むと断線や製品破損のおそれがあります。



必ず守る

スリングシート装着時、昇降時に介護を受ける方の服や医療用チューブ、足元が引っかかっていないことを確認する

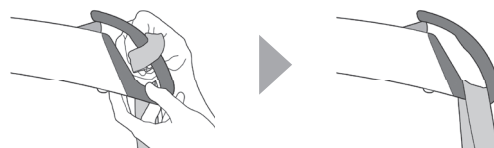
引っかかった状態で操作すると、医療用チューブが抜けるなどのおそれがあります。



必ず守る

吊り上げる前、スリングシートのループ(ストラップ)が正しくハンガーフックに掛けられていることを確認する

ループ(ストラップ)のかけ漏れは、介護を受ける方の姿勢がくずれ、落下やけがのおそれがあります。
スリングシートの取扱説明書にしたがった取り付け方法で装着してください。



必ず守る

移動時はハンドルを持って、脚やハンガーなどが壁にあたらないように移動する

ハンドル以外を持って移動すると、予期せぬ転倒のおそれがあります。また、本体が壁にあたることで壁が破損するおそれがあります。



警告

コントローラー・電装品



禁止

ケーブル・コード類を傷つけない
感電や火災の原因となります。



禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない
感電や火災の原因となります。



禁止

電源プラグの水拭きそうじはしない
感電や火災の原因となります。



禁止

バッテリー・電装品を水中・火中に投入しない
事故やけが、感電、火災、故障の原因となります。



必ず守る

手元スイッチや電装品の取り扱いに注意する

電装品類はプラグやコード類も含め、断線やショート、劣化により誤動作によるけがや故障の原因となります。電装品類に傷みや劣化が見られる場合、修理、または交換をしてください。



必ず守る

バッテリーの充電量に注意する

バッテリーの充電量が不足していると使用中に動かなくなったり、バッテリーの寿命が短くなるおそれがあります。保管が長期にわたる場合は3か月に一度は充電してください。

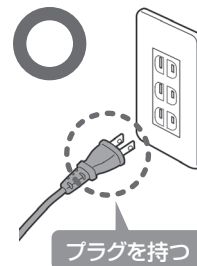
※長時間充電しても動作時間が短い場合は、バッテリー寿命の可能性がります。販売店にお問い合わせください。



必ず守る

ケーブル・コード類の抜き差しはプラグを持って行う

感電や火災、コード破損の原因となります。



必ず守る

充電中以外、プラグはコンセントから抜く

コードに絡み転倒、感電や火災の原因となります。

注意



禁止

マストや脚部周りの開口部やアクチュエーター周辺の可動部のすき間に、手や指を入れない

すき間にはさまれ、けがのおそれがあります。



禁止

介護リフトをベッドに入れた状態でベッドの下降操作はしない

本体脚部やベッドが損傷するおそれがあります。



禁止

充電中は介護リフトを操作しない

バッテリー劣化の原因となります。



禁止

直射日光のあたる場所では使用・保管しない

高温や紫外線により劣化、故障の原因となります。



必ず守る

本製品を扱う際、ハンガーや本体マストが介護を受ける方の顔や身体にあたらないように注意する

けがのおそれがあります。



必ず守る

移乗介助の際、介護する方の足元、特にキャスター周りのすき間や脚部シャシには十分に注意する

足がはさまって、けがのおそれがあります。



必ず守る

バッテリーの交換の際は必ずプラグをコンセントから抜く

接点不良による故障の原因となります。

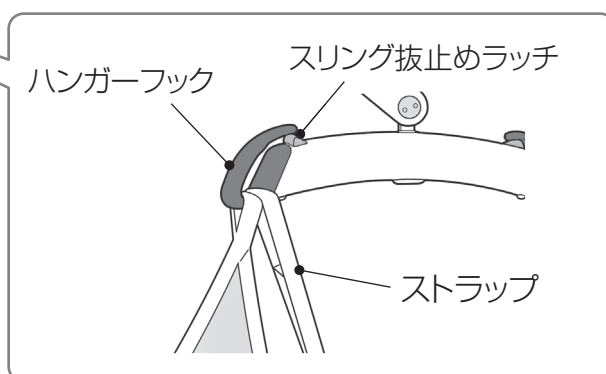
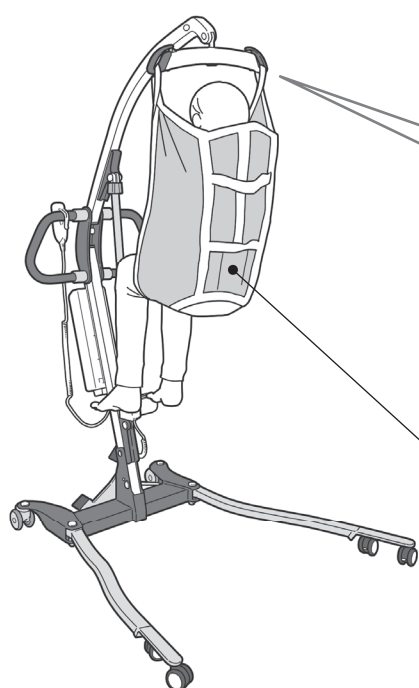
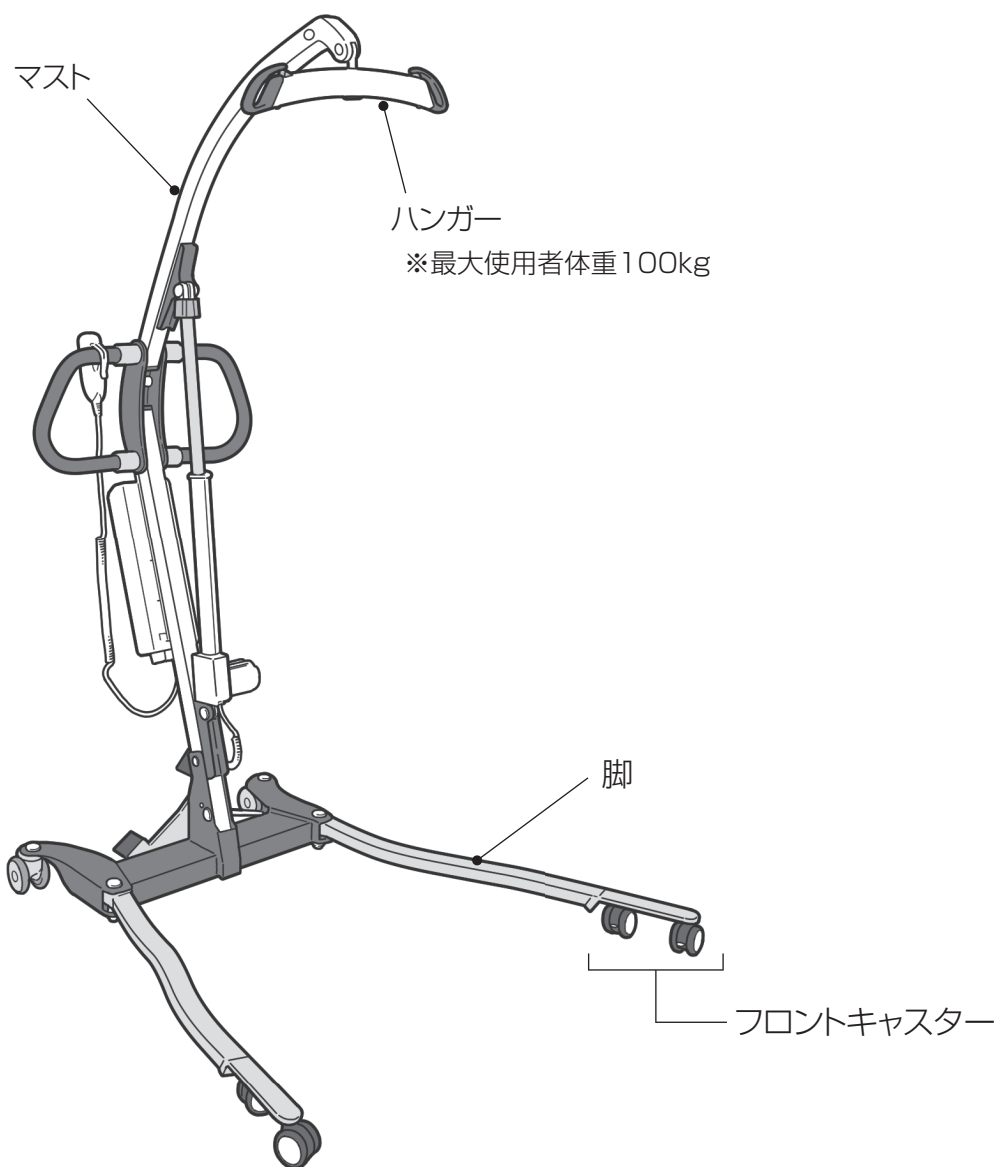


必ず守る

指定の使用温湿度範囲内で使用する

正常に作動しなかったり、故障の原因となります。

各部の名称

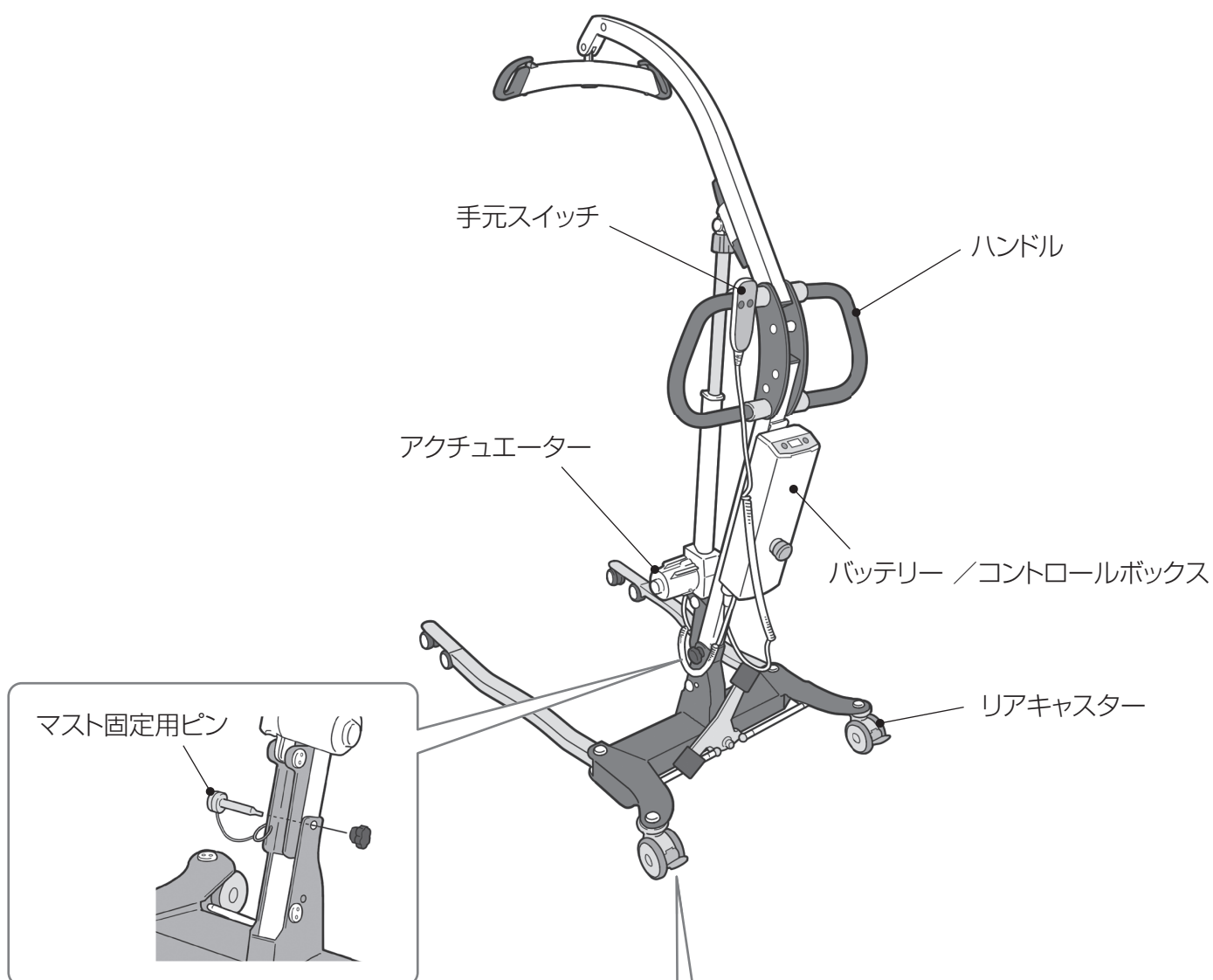


適合スリングシート

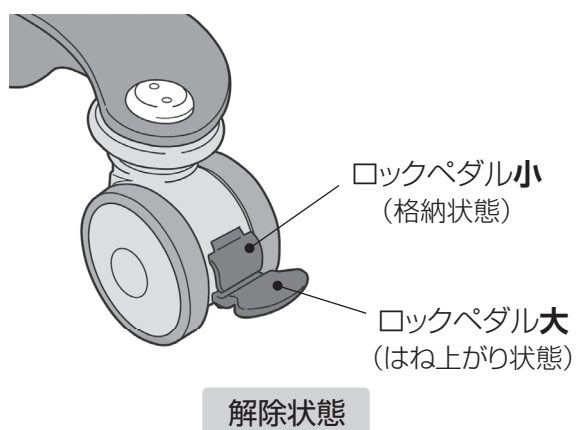
・SOEL ハイバックスリング 製品コード：SS-1010

・株式会社ウェル・ネット研究所の製品
製品コード：WN-4020、WN-5020など

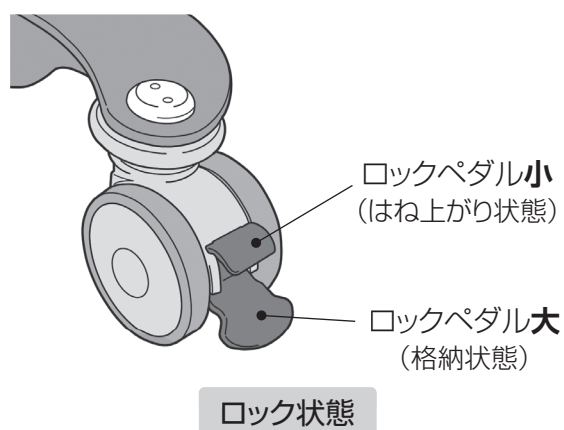
※その他の適合スリングシートは、お買い上げの販売店または直接弊社までお問い合わせください。



リアキャスター(ロック付き)



ロックペダル大が、はね上がっている状態

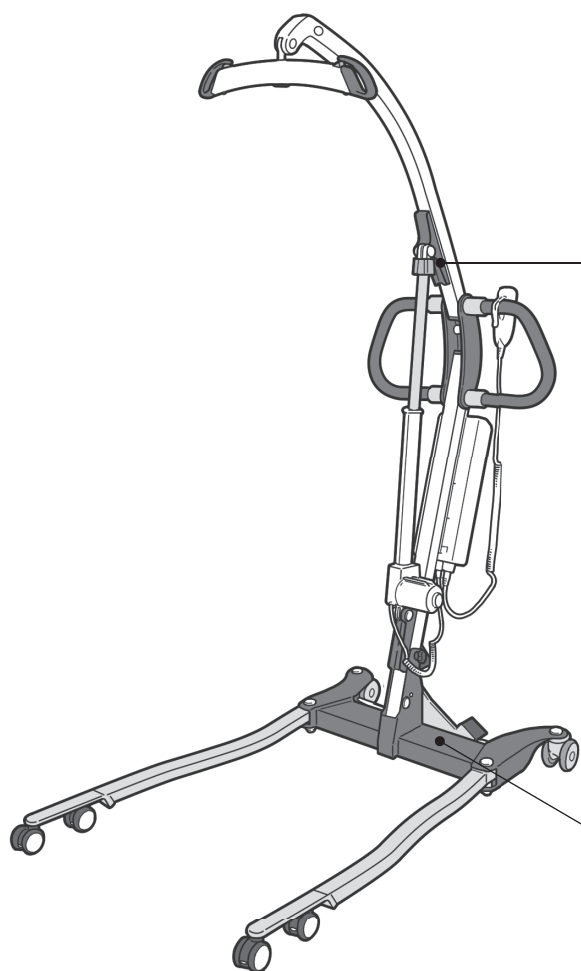
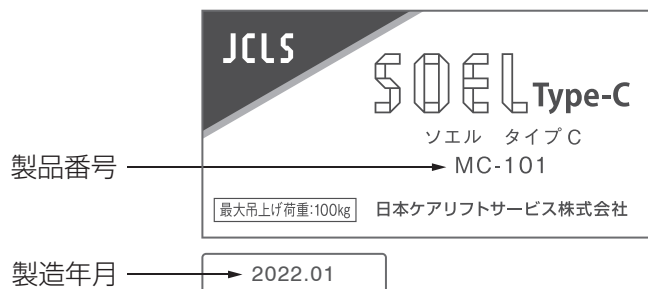


ロックペダル小が、はね上がっている状態

ラベル表記について

製品には本体情報のほか、お使いになる方に特に注意していただきたい警告内容をラベルにして本体に貼っています。はがしたり、傷つけたりしないでください。

※製品番号の下3桁、製造年月は記載例です。



警告

可動部のすき間で指がはさまれ、けがをするおそれがあります。

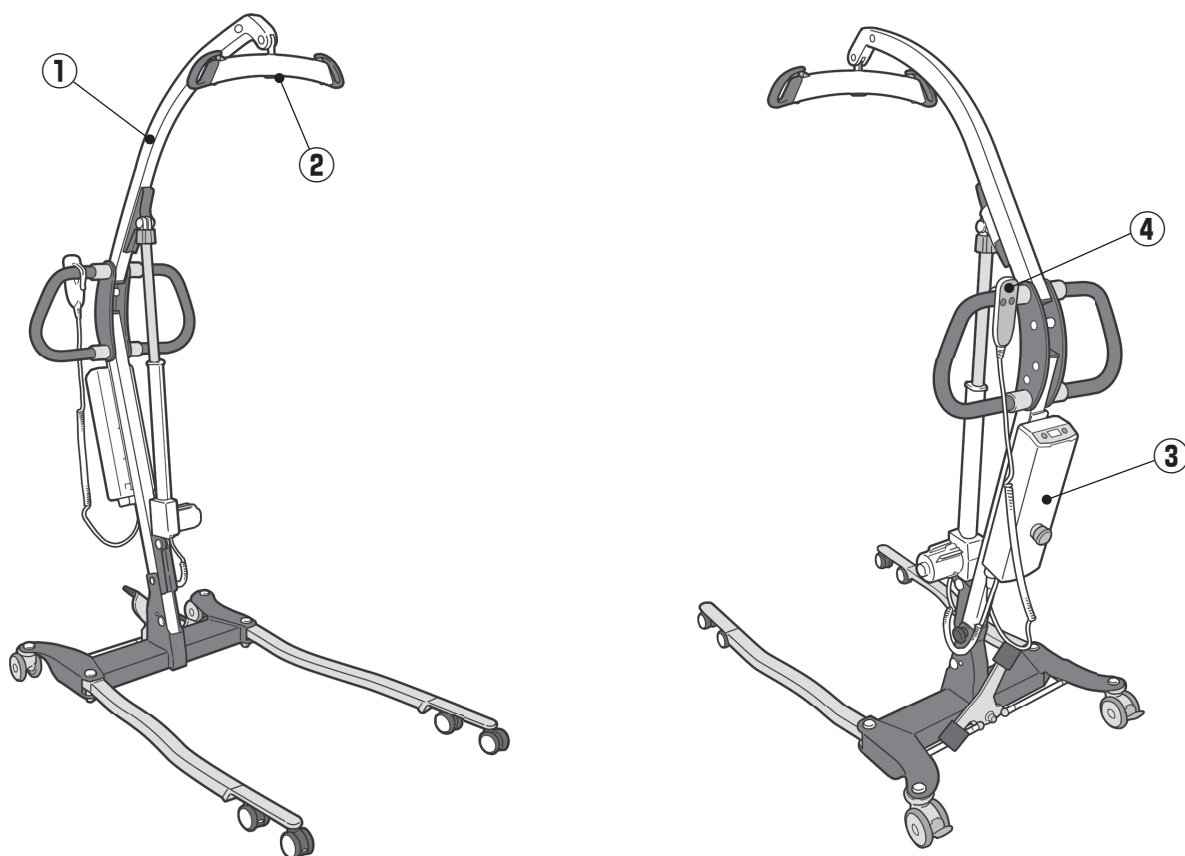


警告

- ・支柱にピンが正しく挿入されていることを確認してください。
- ・組み立て時に指をはさまないように注意してください。
- ・キャスター周りで足をはさむおそれがあります。

開梱／組み立て ①

部品の確認



SOEL Type-C 本体 [MC-AA-101]

- ① SOEL Type-C 本体
- ② ハンガー
- ③ バッテリー / コントロールボックス
- ④ 手元スイッチ
- ・取扱説明書(本書)

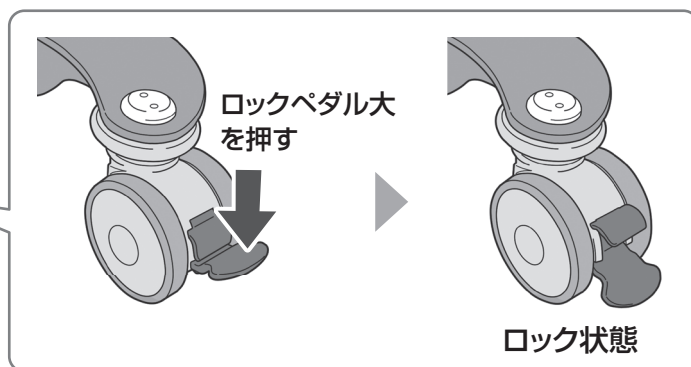
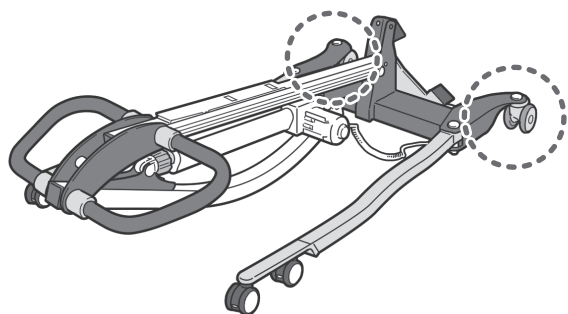
梱包箱／副資材類について

長期保管や輸送時のため、組み立て後の梱包箱や副資材を適切に保管しておく事をお勧めします。
廃棄する場合は、地方自治体の指示に従って、安全にお取り扱いください。

開梱／組み立て ②

組み立て手順

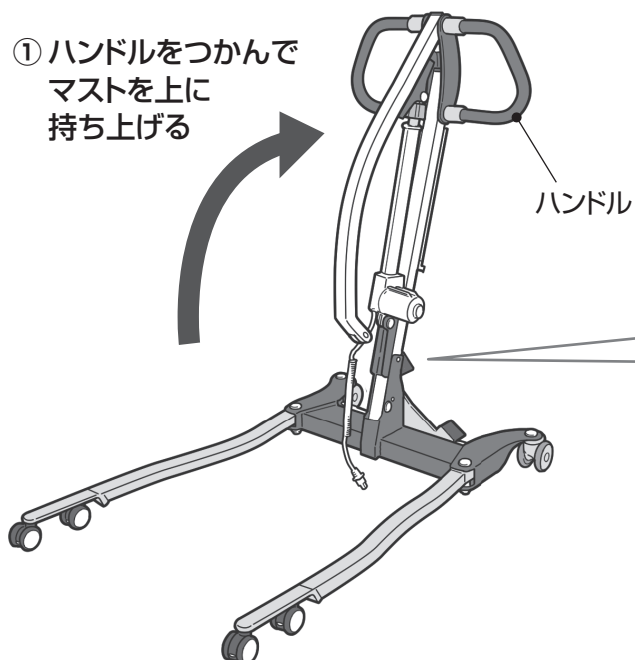
1 脚のリアキャスターをロックする



2 ハンドルをつかんで、マストを上を持ち上げ、マスト固定用ピンでマストを固定する

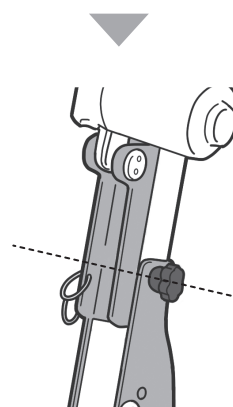
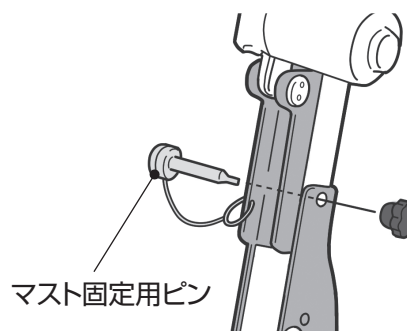
※ゆるみがないようにしっかりと固定ピンを締め付けてください。

① ハンドルをつかんで
マストを上
持ち上げる



② マスト固定ピン用を差し込み、締め付ける

※マスト固定ピンを正しく差し込むまで
ハンドルから手を離さないでください。



⚠ 警告

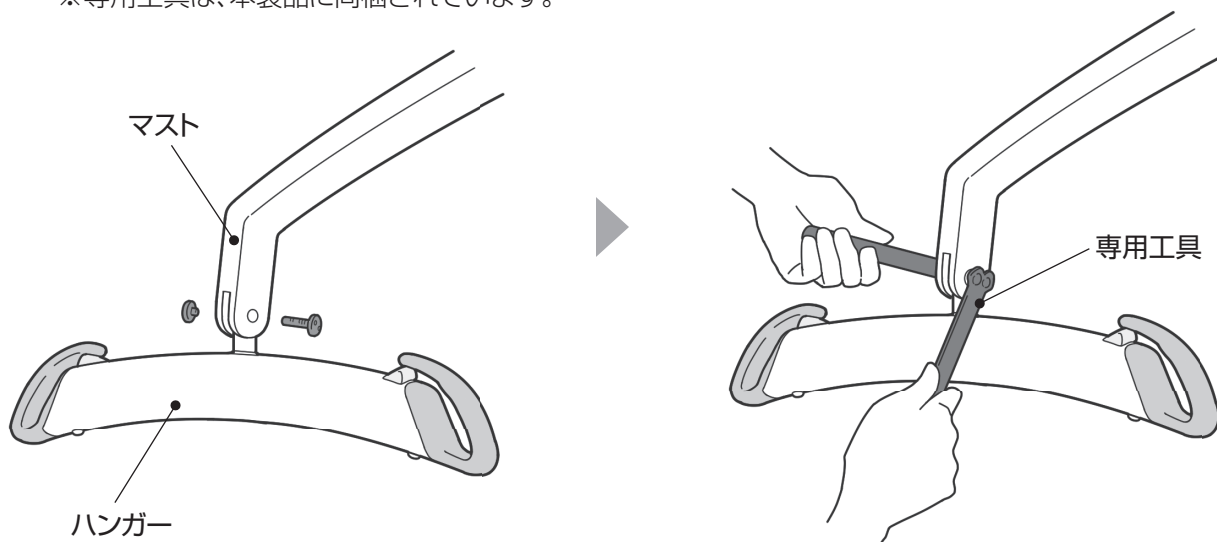


マストを持ち上げるとき、可動部に
ケーブルを巻き込まないように注意する

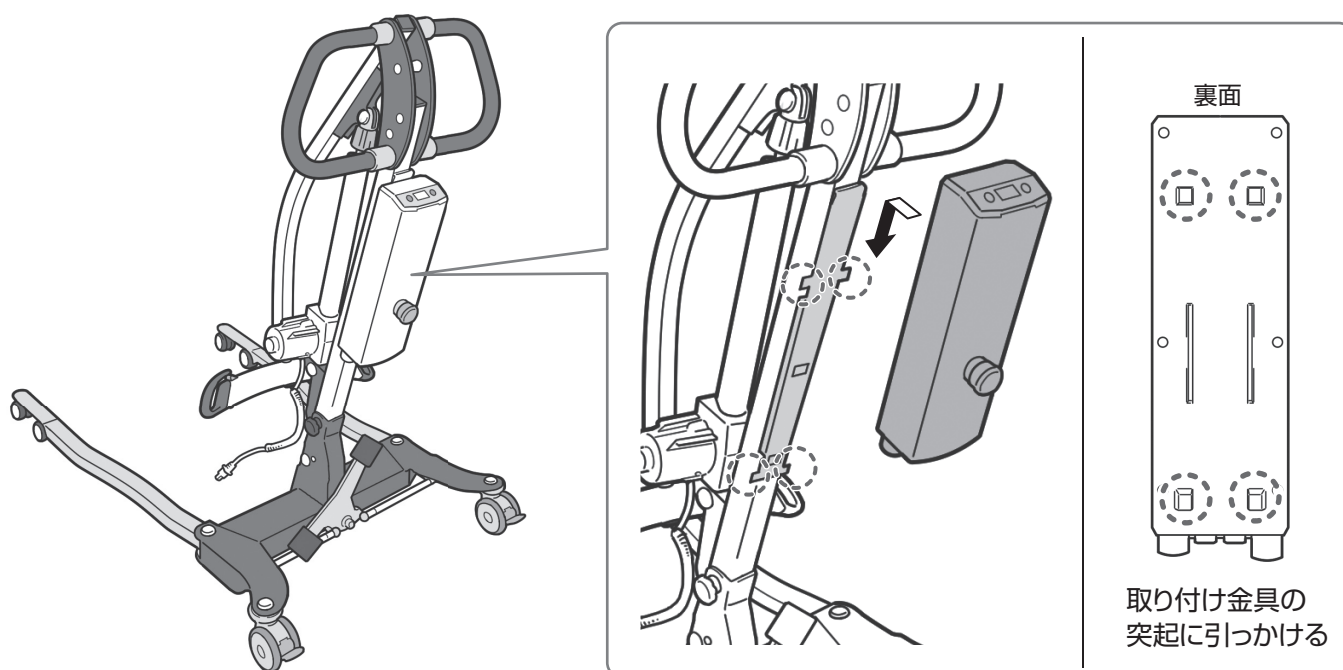
必ず守る ケーブルを巻き込むと断線や製品破損のおそれがあります。

3 ハンガーをマストに取り付け、専用工具でネジ固定する

※専用工具は、本製品に同梱されています。

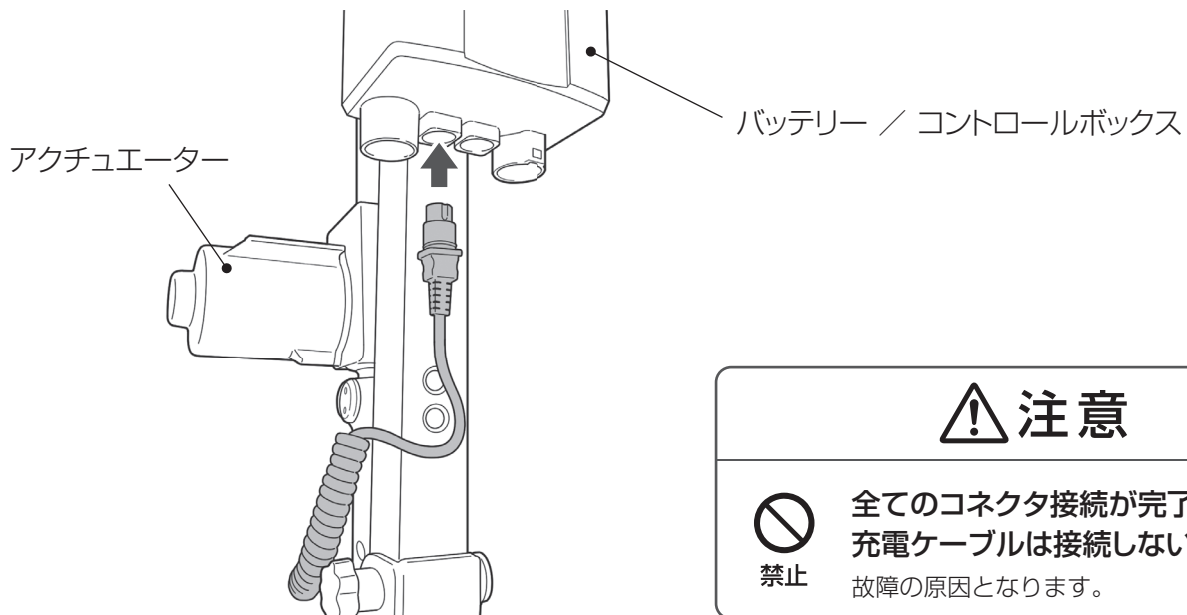


4 コントロールボックスを取り付ける

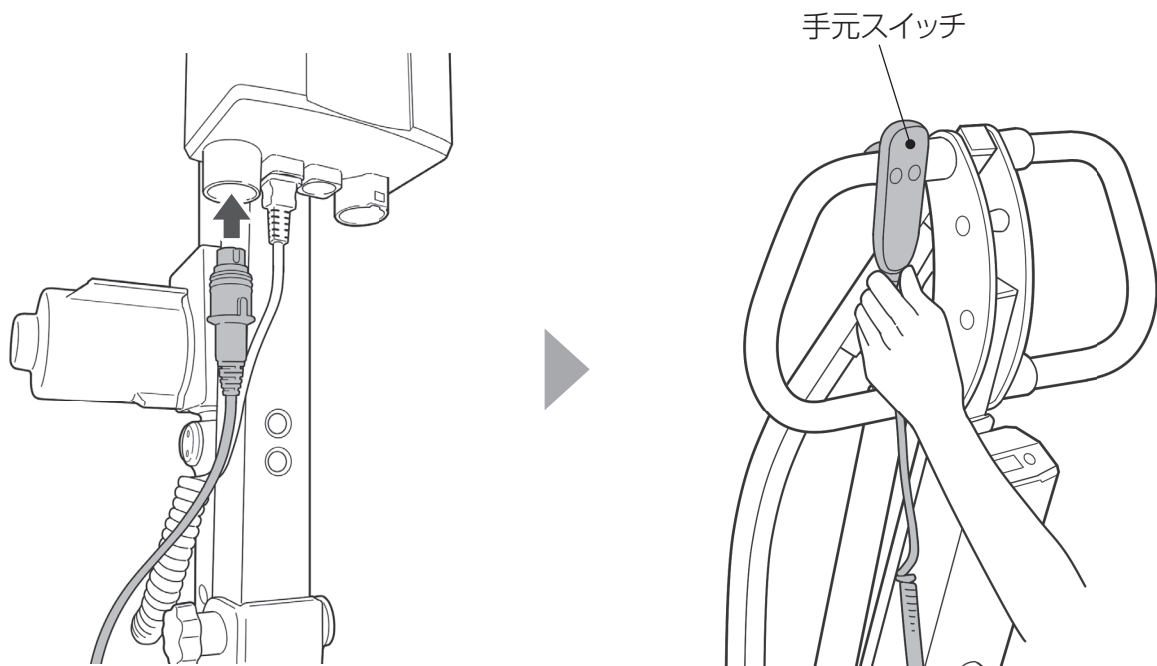


開梱／組み立て ③

5 アクチュエーターのケーブルをコネクタに接続する



6 手元スイッチのケーブルをコネクタに接続する



組み立て後の確認

安全にご使用いただくため、組み立て後は必ず下記点検を行ってください。

チェック欄	確認項目
☐	全ての部位や部品・ラベルに破損や欠損なく、正しく組み付けられている。
☐	組み付けた部位や部品等に緩みやガタつきがない。
☐	傾きのない水平床上で、キャスター4箇所が浮きなく接地し、リフトは左右前後に安定したバランスで自立できている。
☐	全てのキャスターに傾きやブレがなく、かつロック機能・旋回機能が正常である。
☐	コントロールボックスに接続されたケーブルプラグは緩みなく、奥までしっかりと差し込まれている。
☐	組立後の動作確認に必要な一定の充電量がある。
☐	コントロールボックスの緊急停止ボタンを解除後、手元スイッチでの操作に対して正しく反応する。(解除方法は、21ページ「緊急停止について」参照)
☐	コントロールボックスの緊急停止ボタンを押し込んだ状態で手元スイッチの操作に反応しない。
☐	適合スリングシートを装着した後、昇降が正常に作動する。
☐	荷重吊り時にアクチュエーターの緊急さげ機能が正常に作動する。 (操作手順 22ページ「緊急さげ機能について」参照)

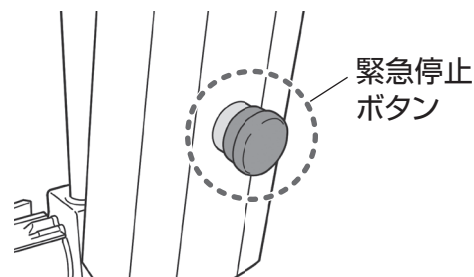
開梱／組み立て ④

バッテリーの充電方法

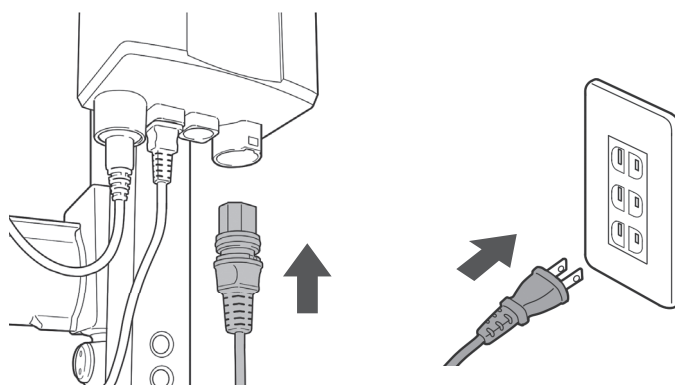
- バッテリーの適切な機能を得るために、初めての充電では最低24時間以上の充電をしてください。
また、新しいバッテリーを交換した場合も初回充電は最低24時間以上の充電をしてください。

- コントロールボックスの緊急停止ボタンが押されている状態では充電できません。**充電前に緊急停止ボタンを解除されている事を確認してください。

- バッテリーの充電中は手元スイッチでの操作ができません。
充電ケーブルを抜いてから操作してください。

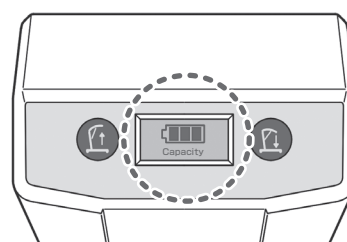


1 充電ケーブルをコントロールボックスとコンセントに接続する



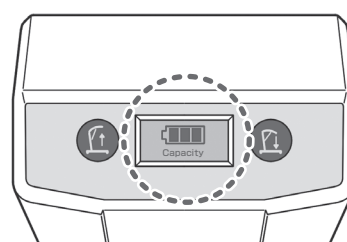
2 充電残量表示が点滅したことを確認する

※充電残量は、コントロールボックス表示部で確認できます。



コントロールボックス

3 満充電になると自動的に充電が停止



コントロールボックス

操作 ①

ご使用にあたり

介護リフトは、取扱説明書の内容をよく理解した介護する方がお取り扱いください。
また、下記「ご使用前の日常点検」と「お手入れ」(27ページ)で適切に管理され、異常がないことをあらかじめ確認してください。

ご使用前の日常点検

安全のため、使用前に必ず下記項目について点検を行い、異常がある場合は使用しないでください。

点検部位		チェック欄	確認項目
全体		☐	製品、アクセサリ類に破損や緩み、異常などなく、操作可能である。
		☐	操作時、異音なく正常動作する。
		☐	利用時に必要十分なスペースが確保できている。
本体	マスト	☐	異音やガタつきなく、正常に昇降する。
		☐	マスト固定用ピンが正しく締まっている。
	ハンガー	☐	マストとの接続部分のネジにゆるみがない。
		☐	スリング抜止めラッチが正常に機能する。
	脚	☐	マストが脚に正しく固定されており、マストにガタつきがない。
		☐	開閉時に異音やガタつきなく、左右連動して正常に動作する。
	キャスター	☐	移動中に異音や振動がなく、かたよりのない走行操作ができる。
		☐	キャスターロックおよび解除が正常に機能し、ロック状態のときに水平床上で本体が動かない。
電装品	ラベル	☐	はがれなく、文字が正しく認識できる。
	手元スイッチ	☐	傷や破損なく、正常な操作ができる。
	コントロールボックス	☐	傷や破損なく、必要十分な充電ができ、充電量が十分である。
	アクチュエーター	☐	異音やガタつきなく動作し、緊急降下が正常に機能する。
アクセサリ	コード / プラグ	☐	傷や折れ、断線などがなく、正しく接続されている。
	スリングシート	☐	利用状況に応じた適切なスリングシートが選定されている。

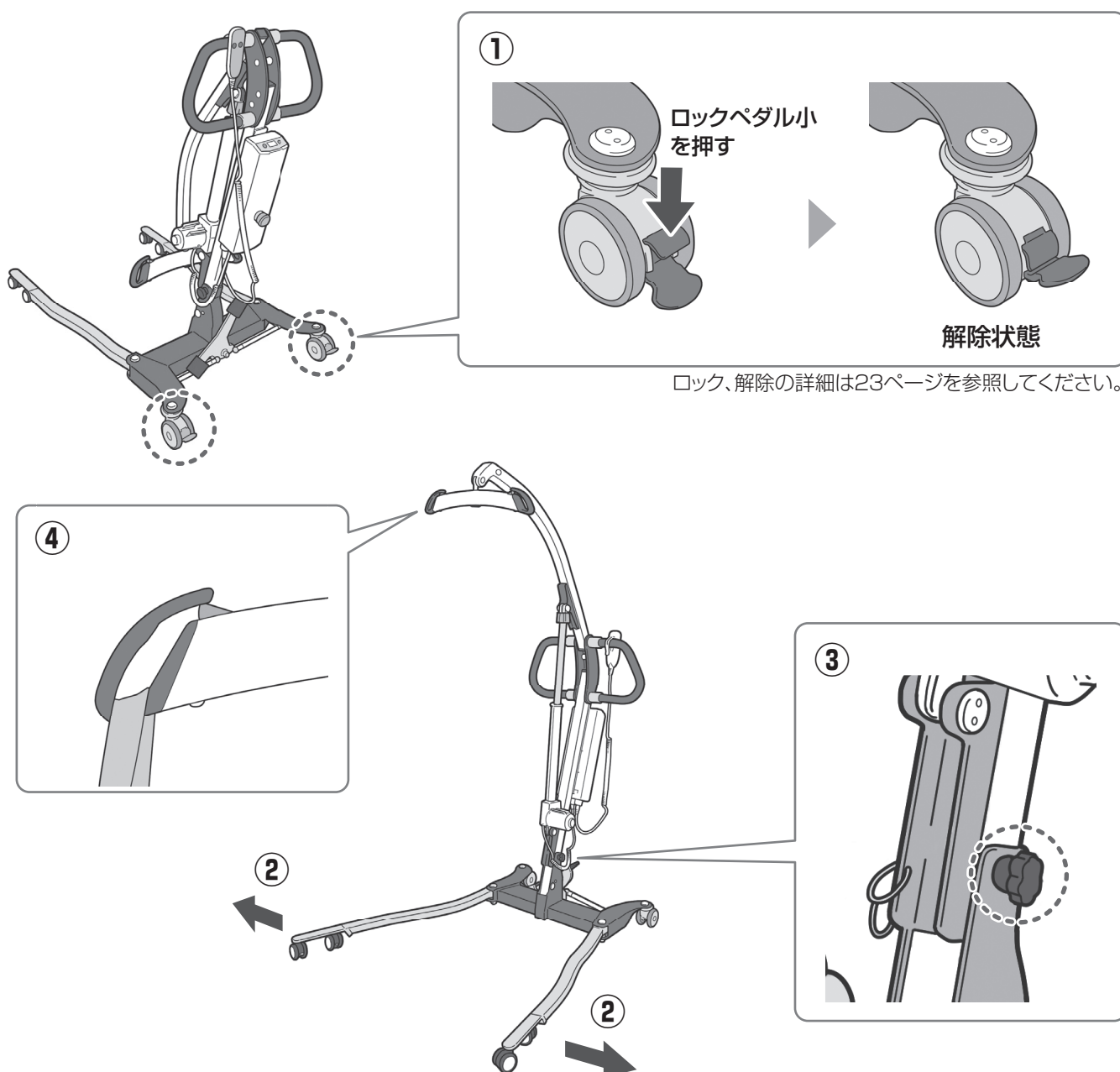
操作 ②

安全性保持のために

移乗介助の際、

- ① リアキャストの車輪ロックが解除(2か所)されている
- ② 脚が開脚されている
- ③ マストの固定ピンが正しく締まっている
- ④ スリングシートのストラップが正しくフックにかかっている

を確認してから昇降操作を行ってください。

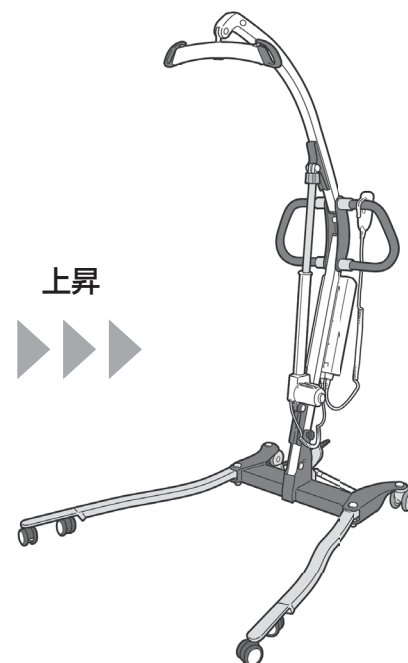
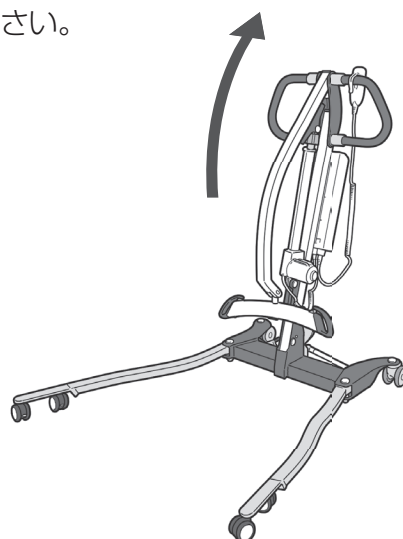
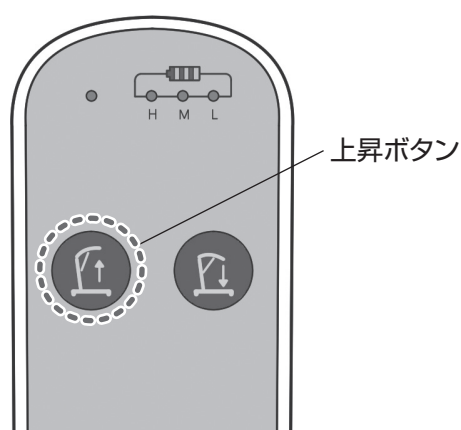


リフトの上昇／下降

リフトの上昇

上昇ボタンを押し続けている間、マストが上昇します。

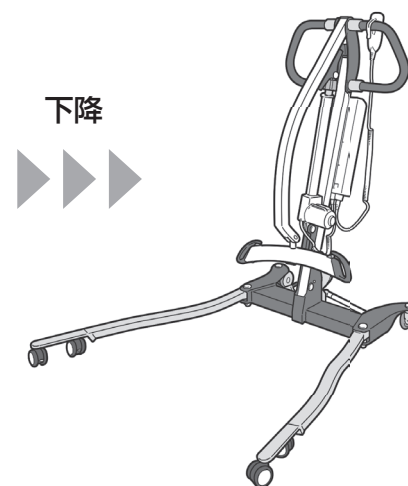
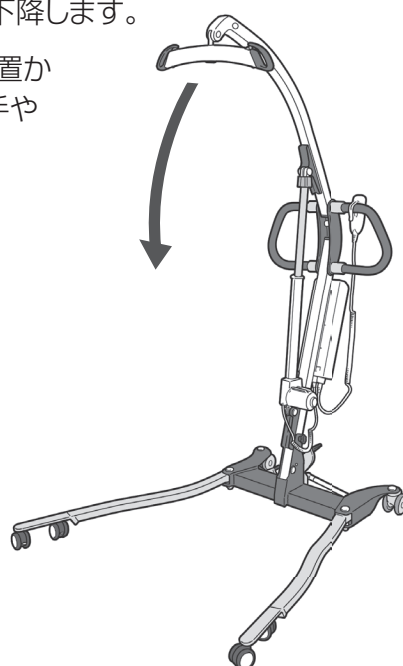
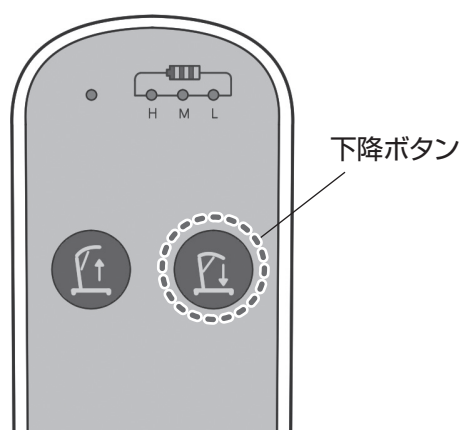
※ボタンを押す前に、マスト上部に干渉して、妨げるものがないことを確認してください。



リフトの下降

下降ボタン押し続けている間、マストが下降します。

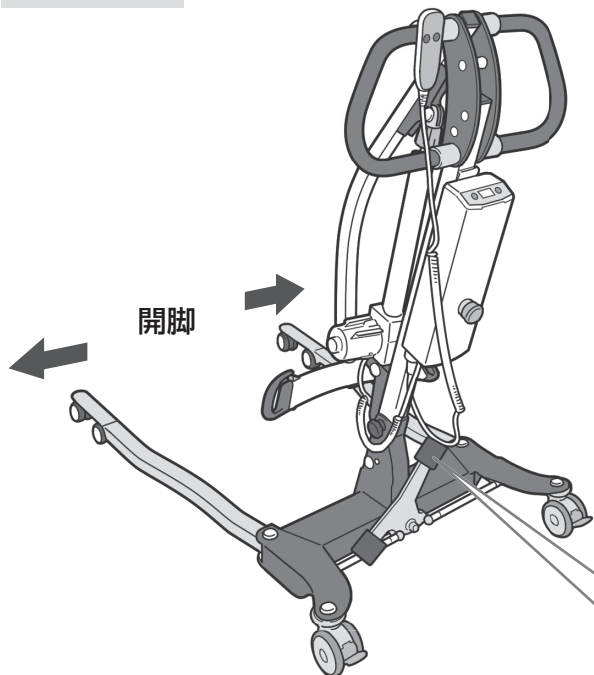
※下降ボタンの操作時、マスト部に手を置かないようにしてください。あやまって手や指をはさみこむおそれがあります。



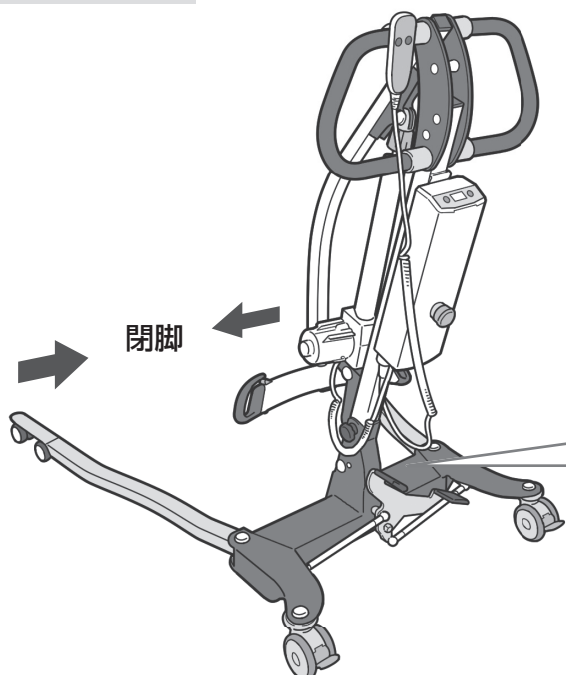
操作 ③

脚の開閉

脚を開く



脚を閉じる



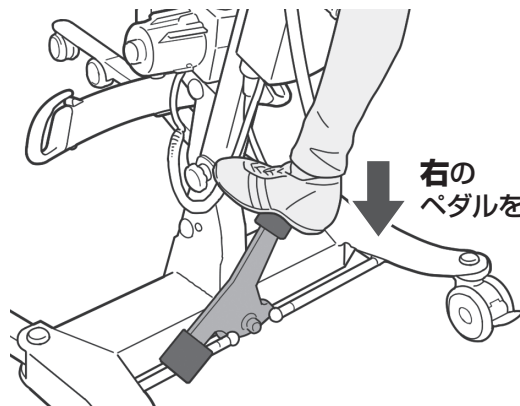
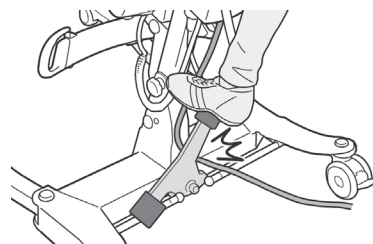
警告



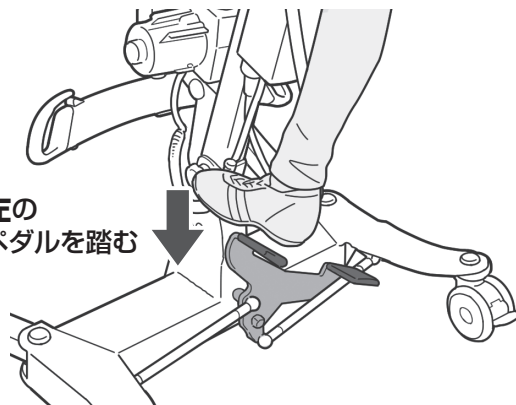
必ず守る

脚開閉ペダルを操作する際は、ケーブルを巻き込まないように注意する

ケーブルを巻き込むと断線や製品破損のおそれがあります。

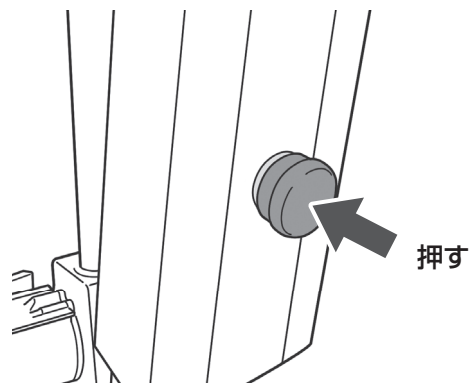


左のペダルを踏む

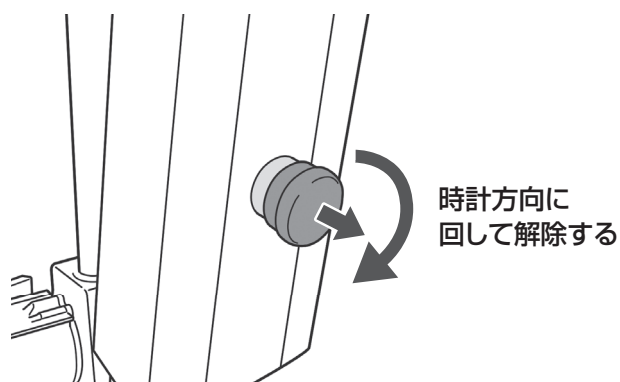


緊急停止について

コントロールボックスにある赤い緊急停止ボタンを押し込むと電源遮断され、緊急停止します。



押し込んだ緊急停止ボタンは時計方向に回すと解除され(ボタンが押し戻され)、電源復帰します。
出荷時、緊急停止ボタンが押し込まれた状態です。
操作前にボタンを時計方向に回して解除してください。

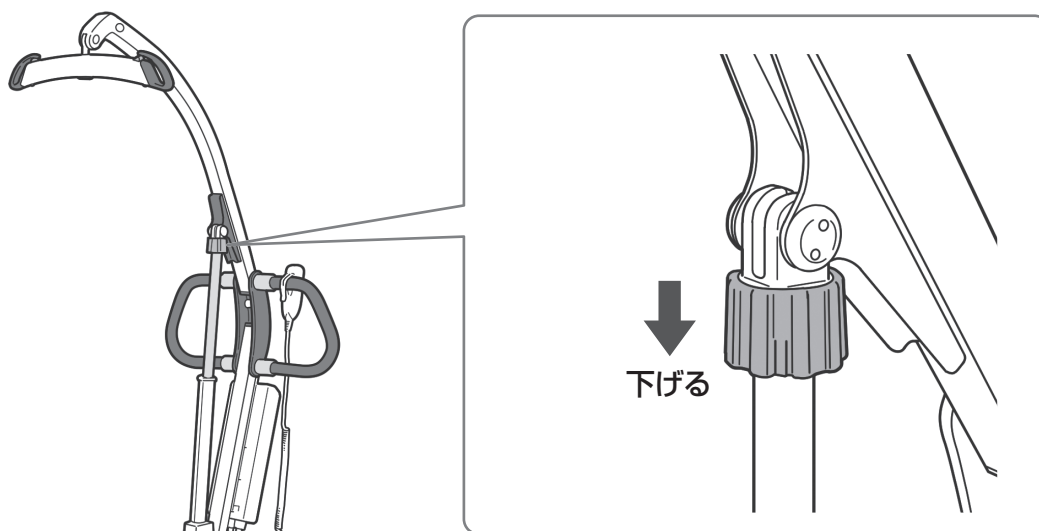


操作 ④

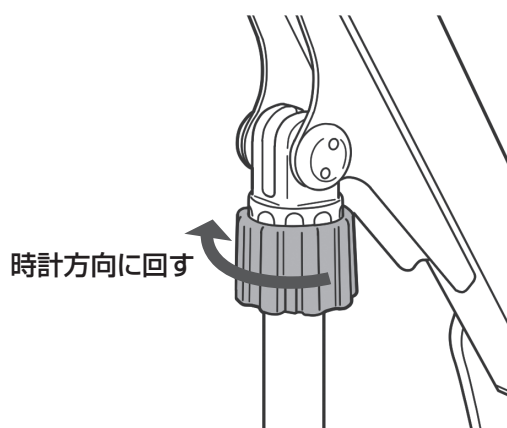
緊急さげ機能について

手元スイッチでリフトの昇降操作ができなくなった場合、以下の手順で降下させてください。

1 シャフト上部にある赤い手動グリップを下げる



2 手動グリップを時計回りに回してリフトを下降させる



手元スイッチでの操作ができなくなる原因として、充電の残量不足、ケーブル類の抜けやゆるみまたは断線、電装部品の接点不良、その他の故障等の可能性があります。

50%以上の充電量でケーブル類の抜けやゆるみがないのに操作ができない場合は、一度緊急停止ボタンを押した後、解除し、再度手元スイッチの操作を確認してください。

上記の確認でも手元スイッチでの操作ができない場合は、お買い上げの販売店または直接弊社までご連絡ください。

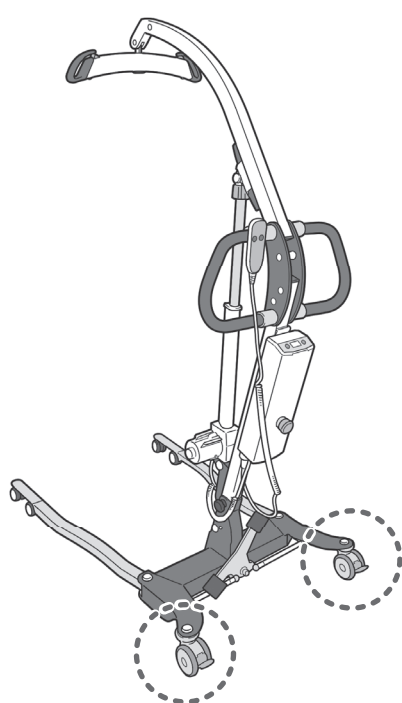
リフトの移動方法

キャスターロック／解除

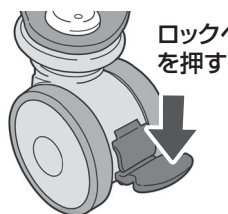
介護リフト単体での一時的な仮置きや保管時にキャスターをロックしてください。

使用する際は、キャスターを解除状態でご利用ください。

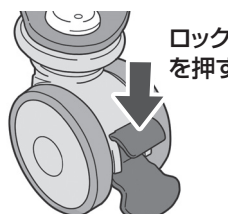
介助時にキャスターロックを利用するケースでは、予期しない本体の旋回や傾き、転倒などに十分配慮してご利用ください。



解除 → ロック



ロック → 解除



移動操作

全てのキャスターロックを解除して、脚を閉じた状態でハンドルを握って移動操作をしてください。

※その他の部位を持って移動操作はしないでください。

※介護リフトは定点での移乗介助を目的としており、介護を受ける方を吊るした状態での移動には使用しないでください。

ベッドの適合確認

使用するベッドの下に本製品の脚が入るか確認をしてください。
本製品の脚の高さは65mmです。

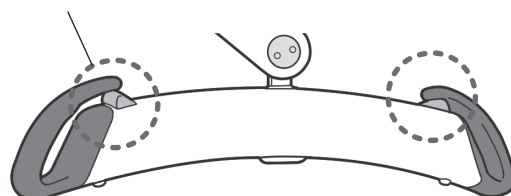


操作 ⑤

スリングシートを取り付け／取り外し

SOEL Type-C 用のハンガーは、スリングシート
のストラップが抜けることを防止し、ストラップの
着脱が容易にできるスリング抜止めラッチ付きの
ハンガーフック仕様になっています。

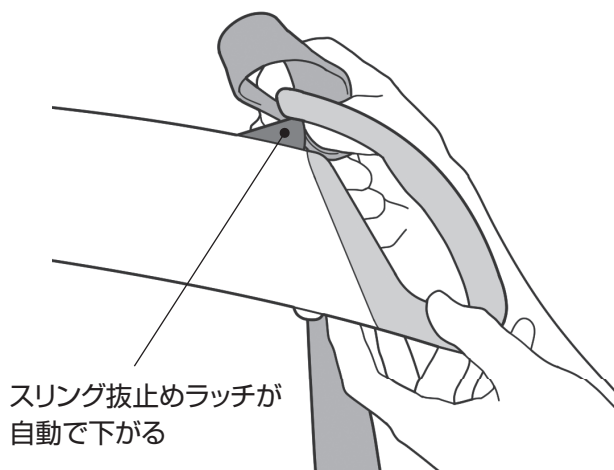
スリング抜止めラッチ



スリングシートを取り付け

スリングシートのストラップをハンガーフック先端部を
通す際にスリング抜止めラッチが押し下げられ、
ストラップがハンガーフック内にかかる。

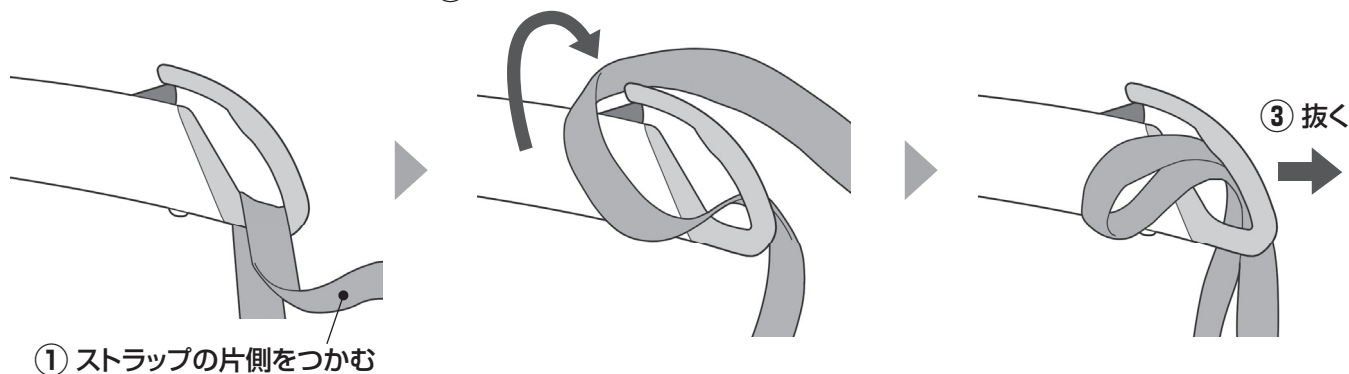
※スリングシートのストラップのかけ漏れ、かけ間違いが
原因により、介護を受ける方が落下するおそれがあり
ます。リフトで吊り上げる際、必ず全てのストラップが
正しくフックにかかっていることを確認をしてください。



スリングシートを取り外し

ストラップの片側だけをつまみ、再度ハンガーフック先端部から
通すことでハンガーフックからストラップが外れる。

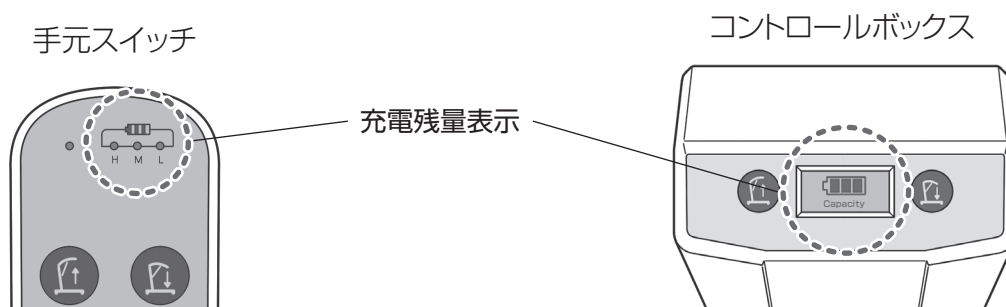
② 再度ハンガーフック先端部から通す



バッテリーの充電／交換

充電残量確認

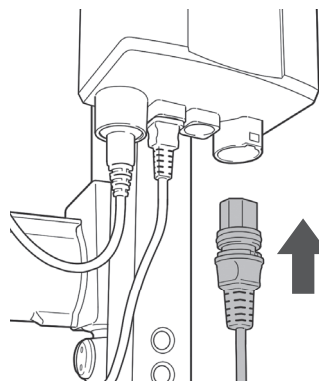
手元スイッチとコントロールボックスの充電残量表示で充電量を確認できます。
本製品はバッテリー駆動式です。充電中は操作できません。



充電

充電方法は16ページの「バッテリーの充電方法」を参照してください。

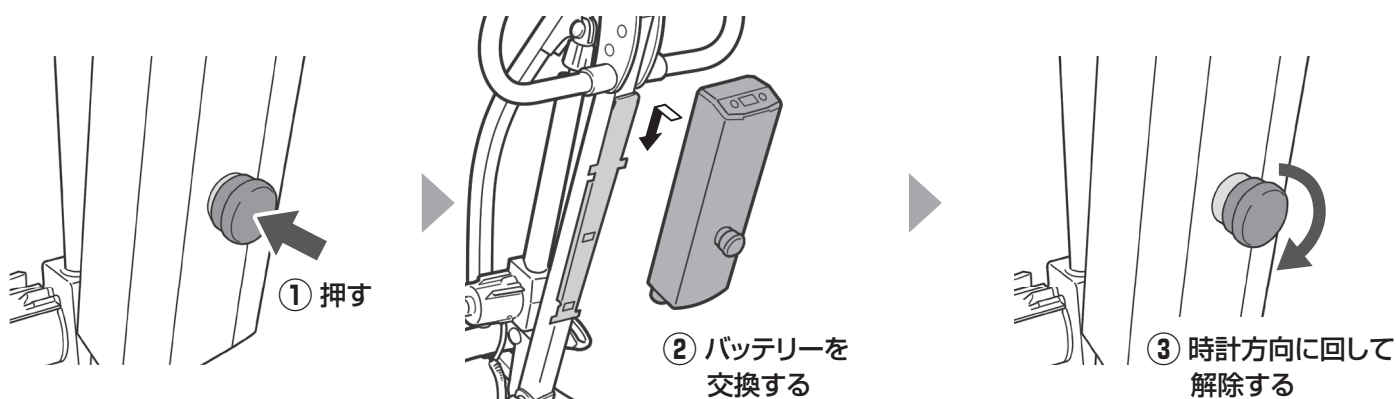
本製品はバッテリー駆動式です。充電中は操作できません。
一般的に、利用頻度の少ない夜間に充電しておくことを推奨しています。ご利用の状況に応じて、充電不足や過放電とないように運用してください。



バッテリー交換

バッテリーを交換する際は、下記の手順で交換してください。

- ① 緊急停止ボタンを押す
- ② バッテリーを取り外し、満充電のバッテリーと交換する
- ③ 緊急停止ボタンを回し、緊急停止を解除状態に戻す

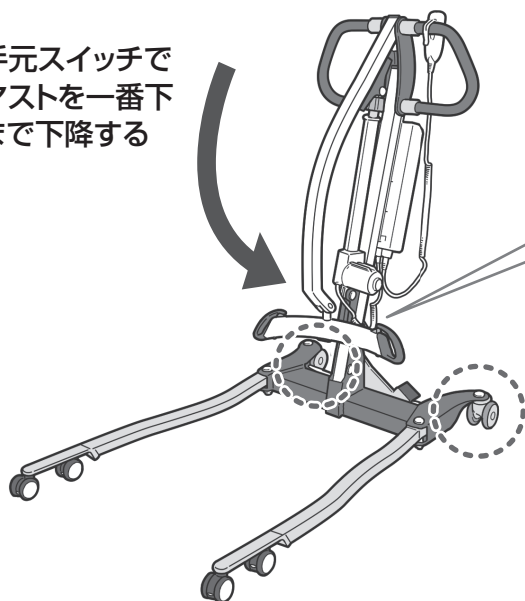


操作 ⑥

本体の折りたたみ手順

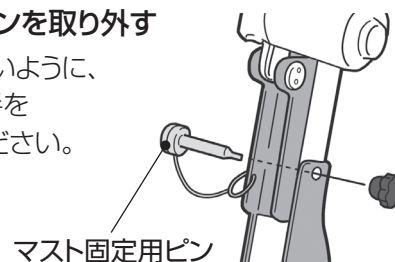
- 1 リアキャスターをロックし、手元スイッチの下降ボタンでマストを一番下まで下降し、マスト固定用ピンを取り外す

- ① 手元スイッチでマストを一番下まで下降する

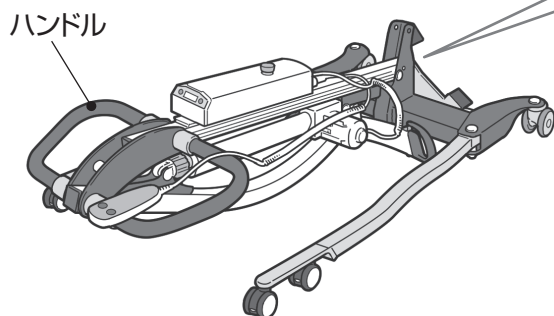


- ② マスト固定用ピンを取り外す

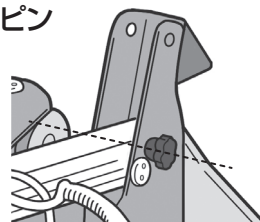
※本体が倒れないように、ハンドルから手を離さないでください。



- 2 ハンドルをつかんで、ゆっくりとマストを前に倒して折りたたむ



- ③ 折りたたみ後、マスト固定用ピンを差し込み、締め付ける



折りたたんだ状態のまま、ハンドルをつかんで持ち運ぶことが可能です

※持ち運ぶ場合は、キャスターのロックを解除してください。



警告



必ず守る

マストを折りたたむとき、可動部にケーブルを巻き込まないように注意する

ケーブルを巻き込むと断線や製品破損のおそれがあります。

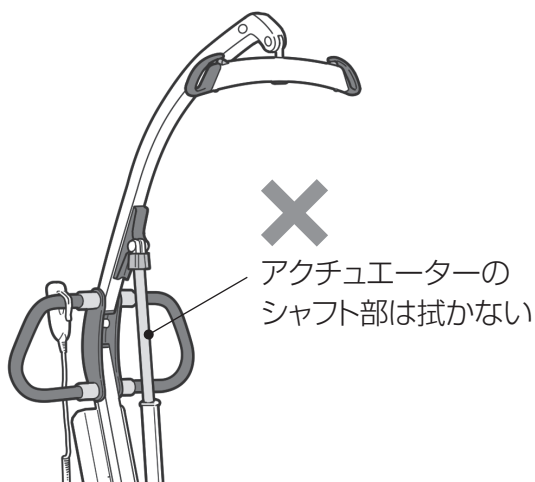
お手入れ

あらかじめ充電プラグをコンセントから抜いてお手入れしてください。

清掃

- 1 水で薄めた中性洗剤に浸した布をよく絞って拭く
- 2 水拭きして洗剤をよく拭き取る
- 3 乾いた布で水分を拭き取る

- 揮発性の溶剤、クレゾールなどは使用しないでください。
- アクチュエーターのシャフト部、電装品の端子などは拭かないでください。



- キャスターのほこりはブラシ等で取り除いてください。

消毒

- 消毒剤を使用する場合、目的に照らして消毒用アルコールや濃度0.05 %の次亜塩素酸ナトリウム消毒液を使用してください。
- オゾン消毒、熱湯や高温スチームによる消毒はしないでください。

スリングシートのお手入れについて

スリングシートのお手入れについては別途、スリングシートの取扱説明書の指示に従ってください。

輸送／長期保管／廃棄について

輸送

- 本体を輸送する際は、必ず緊急停止ボタンを押し込んでください。
- 長距離輸送をする際は下記の「分解手順」を参照し、傷つかないように梱包してから輸送してください。

長期保管

- 長期保管する際は、必ず緊急停止ボタンを押し込んでください。
- 満充電した後、充電プラグをコンセントから抜いてください。
- バッテリーを搭載する場合、6か月に1回、充電をしてください。
(バッテリーは使わない場合でも自然放電します。過放電状態が続くと劣化がすすみ、バッテリーの寿命が損なわれます。)

保管場所について

- 高温・多湿・低温・ほこりの多い場所を避けてください。
(温度5～50℃、湿度 30～75% 結露なきこと。)
- 直射日光が当たる場所は避けてください。

廃棄

地方自治体の指示に従って、廃棄してください。不明な点については購入元にお問い合わせください。

分解手順

長期保管や安全に輸送する上で、梱包状態に戻す場合、以下の手順で分解してください。

- | | |
|----------------------------------|-------------------------------|
| 1 充電ケーブルをコンセントから抜く | 6 コントロールボックスを本体から取り外す |
| 2 マストを最低位まで下降し、脚は閉じた状態にする | 7 マスト固定ピン用を取り外し、マストを折りたたむ |
| 3 ハンガー類を取り外す | 8 本体を梱包箱に戻す |
| 4 コントロールボックスに接続されているケーブル類を全て取り外す | 9 全ての部品や保管している副資材を同梱して、梱包を閉じる |
| 5 コントロールボックスを取り外す | |

※梱包済みの製品は配置や輸送の際、梱包が意図せず開いたり、天地が逆にならないように注意してください。

故障かな? と思ったら

修理を依頼される前に、17ページの「ご使用前の日常点検」の項目で異常が見当たらず、正常動作しない場合は、下記の症状に照らして確認と対処をお願いします。

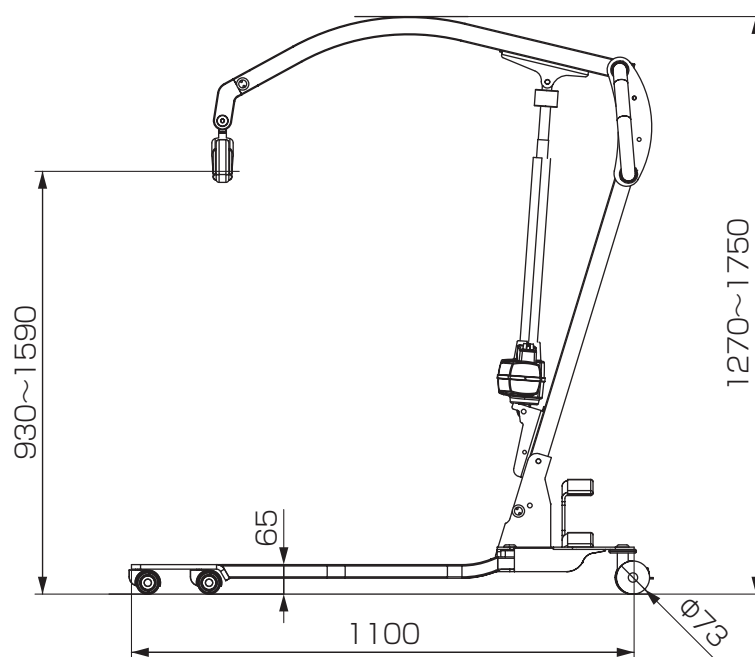
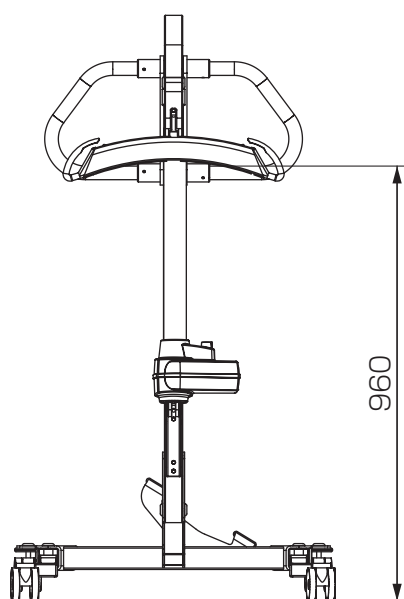
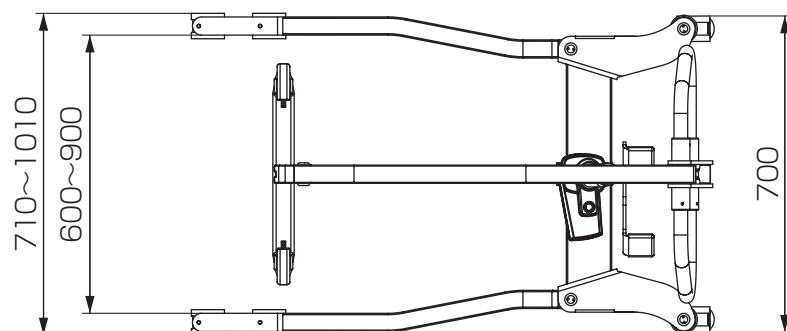
症状	考えられる原因	対処
手元スイッチを押しても動かない	緊急停止ボタンが押されている	押し込まれている緊急停止ボタンを解除してください。
	充電プラグが繋がっている	充電プラグを外してください。
	各種プラグの緩みや外れ	全てのプラグを奥まで差し込んでください。
	動作温度範囲外での操作	動作温度内(5～40℃)でご利用ください。
	充電残量不足	バッテリーを充電してください。
	バッテリーの寿命	バッテリーを新品に交換してください。
	手元スイッチもしくは他の電装品の故障	上記1～6で問題が解決しない場合、販売店または直接弊社までご連絡ください。
昇降時に異音やガタつきがする	部品の緩み、摩耗、欠落など	使用を中止し、販売店または直接弊社までご連絡ください。
昇降途中でとまる	充電残量不足	バッテリーを充電してください。
	アクチュエーターの故障	使用を中止し、販売店または直接弊社までご連絡ください。
本体の移動ができない	キャスターがロックされている	キャスターのロックを解除してください。
ブレーキがかからない	キャスターの劣化、故障	使用を中止し、販売店または直接弊社までご連絡ください。
走行時にかたよりやガタつき、振動がする	キャスターまたは脚部の変形	使用を中止し、販売店または直接弊社までご連絡ください。
充電表示がつかない	充電が完了している	異常ではありません。
	充電プラグまたはコンセントが正しく接続されていない	プラグ、コンセントを正しく差し込んでください。
	バッテリーまたはコントロールボックスなどの電装品の故障	使用を中止し、販売店または直接弊社までご連絡ください。
充電してもすぐ止まる、または充電できない	バッテリーの寿命	バッテリーを新品に交換してください。
	コントロールボックスの故障	使用を中止し、販売店または直接弊社までご連絡ください。

仕様

本体	最大使用者体重	100 kg
コントロールボックス	定格電圧	AC 100～240V
	定格周波数	50/60Hz
	負荷サイクル	最大10%、連続稼働/休止:2分/18分
	温度	5～40℃
	湿度	30～75% 結露がないこと
	防水性能	IP54
バッテリー	容量(タイプ)	3.0Ah 24V 鉛蓄電池
	充電時間	約4時間(内蔵充電にて)
アクチュエーター	昇降範囲	930～1590mm
	定格電圧	DC 24V
	防水性能	IP54

耐用期間	5年(バッテリー・キャスターなどの消耗品は除く)
フロントキャスター(前)	Φ50mm
フロントキャスター(後ろ)	Φ50mm
リアキャスター	Φ73mm

寸法図



本体	梱包サイズ	1340×740×350 mm
	梱包質量	35 kg
	材質	マスト:アルミ / 脚部:スチール
	本体質量	34 kg

保証とアフターサービス

修理を依頼されるときは

修理依頼される前に、「故障かな?と思ったら」の症状と対処(29ページ)を読み、該当する内容がないか確認してください。それでも問題が解決しない場合は、販売店または直接弊社に製品情報(製品番号、購入日など)とともに症状をご連絡ください。

耐用年数

各部の耐用年数は以下の通り。消耗品の交換については販売店にご連絡ください。

本 体	8年(構造部品、バッテリー以外の電装品、キャスト)	
消耗品	バッテリー	1年

サービス記録

弊社専任の技術員によるサービス履歴です。製品を長期的、かつ安全にお使いいただくため、製品とともに保管ください。

日時	対応内容	交換品	特記事項	技術員名

アフターサービスについてご不明な場合は、お買い上げの販売店、または日本ケアリフトサービス株式会社までお問い合わせください。

お問い合わせ先

日本ケアリフトサービス株式会社

TEL. **0120-188-027**

受付時間／平日 9:00~17:00

●FAX: 072-787-3736 ●E-MAIL: info@j-carelift.com

製造元

日本ケアリフトサービス株式会社

〒664-0871 兵庫県伊丹市堀池5-1-8

© 2023 Japan Care Lift Service Co., Ltd.



オフィシャルサイト